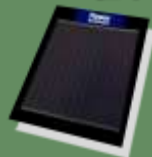


# 河川監視赤外線カメラシステム

台風や集中豪雨のときでも  
河川・水路の状況をリアルタイムに確認

**真っ暗闇でも見えます**

太陽光パネルとも組合せ可能です



赤外線カメラによる監視映像例



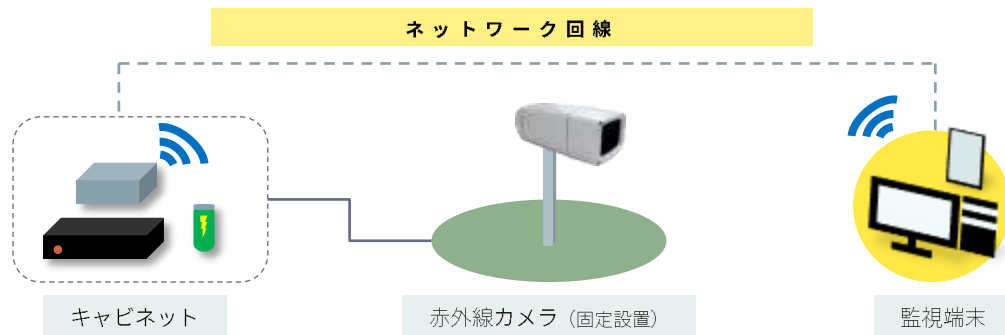
## 全国に豊富な納入実績があります



本システムは河川等に設置し、熱検知型赤外線カメラを用いて、昼間はもちろん、夜間でも現場の状況をリアルタイムに取得します。大雨による氾濫など、自然災害発生時の様子をPCやスマートフォンに配信・共有することで、地域住民に注意喚起を促します。災害発生時には被災者の救出・支援や2次災害の防止、災害後の状況確認に役立ちます。オプションでカラーカメラ及び旋回台を活用することにより、いっそう視認性を高め、広範囲を監視することが可能になります。また、電源設備のないところでも、風水害に対応した太陽光パネルを設置することができます。

# システム構成

目的用途に合わせて、各種装置/機能の組み合わせの提案が可能です。



## 熱検知型 赤外線カメラ

近赤外線ライト照射型とは異なり、熱エネルギーから映像を得ます。水面の様子や人物など、真っ暗闇でも確認できます。

## 監視端末

PC  
スマートフォン  
タブレットなど

ネットワーク回線を用いて遠隔地から映像の確認、カメラの操作が可能です。

## キャビネット

電源、無線ルータ、レコーダなどを格納。大容量タイプでは長時間駆動用バッテリーやプリセット巡回機能を搭載可能。



## 端末でのカメラ操作・監視画面例



可視カメラ併用時



## 仕様

### 赤外線カメラ

撮像素子	非冷却型マイクロボロメータ
画素数	384×288 約11万画素
検出波長帯	8~14μm
最小検知温度差	0.06℃以下
水平視野角	19.3°

※赤外線カメラは物体が発する熱を映像化します。そのため真暗でも見るのですが、熱の差がないペイントされたものや、人物の人相や身体的特長は明確に区別できないので、文字や人相の区別はできません。

## オプション

### ツーカーメ24



カラー可視カメラと赤外線カメラを小型旋回台に搭載。日中はカラー可視カメラで監視、夜間は赤外線カメラを用いて24時間死角のない監視が可能です。

### 太陽光バッテリーシステム



電源環境のないところでも、太陽光バッテリーによりエネルギーを供給できます。太陽光パネルは柔軟性があり、台風時の風水害や塩害にも対応。破損の恐れはありません。

※オプションにつきましてはお客様のご要望に応じて最適なものをご提案致します。